

臨時農業生産情報

(日照不足等に対する技術対策)

平成21年8月5日
青森県「攻めの農林水産業」推進本部

青森県では、先月から梅雨前線や低気圧の影響で、ぐずついた天気が続き、トマトの着色遅延など農作物への影響がみられています。

このため、次の点に留意して、農作物の栽培管理に努めてください。

1 水 稲

(1) 水深10cm程度の深水管理で開花・受精を促す。

(2) いもち病の予防防除を徹底する。

2 畑作・野菜・花き

(1) 大豆など水が停滞しているほ場では、明きょを設置し速やかに排水する。

(2) ハウス栽培では、品目毎の生育適温を確保するように管理を徹底する。
特に、夏秋トマトでは、温度管理をこまめに行い、果実の着色促進を図る。

(3) 生育が遅れている品目では、葉面散布を行うなど生育の回復に努める。

(4) トマトの灰色かび病、ながいもの葉渋病やねぎのさび病など病害が増加するおそれがあるので、早期発見・早期防除や計画的な予防防除などを徹底する。

なお、最新の病害虫発生予察情報については、アップルネットの「平成21年度病害虫発生予察」を参考にする。



報道機関用提供資料	
担当課 担当者	農産園芸課 (水稲) 稲作振興G 高橋主幹 (野菜・花き) 野菜花き振興G 遠間主査
電話番号	直通 017-734-9481 内線(水稲) 3456 (野菜・花き) 3460
報道監	農林水産部 小笠原次長 内線 3181

【おしらせ】

青森県では、臨時農業生産情報をパソコンや携帯電話にメール配信するサービスを実施しています。青森県農業情報のホームページ「アップルネット」からお申し込み下さい。